

日本地図学会 2022 年度 定期大会のご案内 (第3報)

今年度の定期大会はリモートによる発表と都内で開催する地図・図書展を併用して実施します。今大会は当初、青山学院大学相模原キャンパスを会場として皆様にお集まりいただき3年振りにリアルな場での開催を目指しておりました。しかし、昨今の新型コロナオミクロン株の増加による現状から、なかなか完全収束の見通が立たず、残念ながら今回もオンラインを中心に開催することになりました。ただし、昨年の反省から多くの会員の方から「**地図学会の大会は最新の現物の地図を見られることにある**」とのご指摘をいただき、ご関係の皆様による絶大なるご協力のもと、発表や特別講演、セミナー、シンポジウムはできる限りリモートで実施し、しかし「**地図・図書展**」だけは都内の日本大学経済学部（水道橋）で開催できる運びとなりました。大会の内容は前大会に引き続き、最新のオンラインによるタイムリーなゲストやトピックで記念講演や特別セッション等などを取り入れました。どうぞ今年もご期待ください。

開催期日

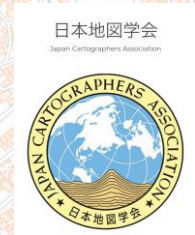
2022年8月6日（土）9:00～17:00 7日（日）9:00～16:00

都内「地図・図書展」リアル会場と開催期日：

会場：日本大学 経済学部（水道橋）7号館 2階 講堂 JR水道橋駅下車5分（地図参照）

*上記に同じ（ただし、2日目の7日は15:00から一部の展示は撤収されます）

*なお、会場でもwi-fiが完備されていますので、参加登録済み者はPCとイヤホン（ヘッドフォン）を持参の上、大会内容（発表・セッション・シンポジウム）を3階 観覧席で視聴できます。



日程の概要

6日 9:00 ～ 11:00 一般発表（第1～3セッション）
11:10 ～ 12:20 《特別招待セッション1》
「リアルタイム箱根駅伝地図中継サービス「箱根駅伝3D」」原 晋 氏（青山学院大学）ほか
昼 食・休 憩
(12:20 ～ 13:00) 日本地図学会 会員の広場、地図・図書展示の紹介
13:00 ～ 14:30 《シンポジウム》「地図における地名表記の諸命題」 主催：地図と地名専門部会
14:40 ～ 16:10 《特別セッション1》「地図・地理女子・・・」
16:15 ～ 17:00 《特別セッション2》「ナビゲーションと地図」 主催：ナビゲーション専門部会
* 都内、日本大学経済学部での地図・図書展は9:00 ～ 17:00で開催します。

7日 9:30 ～ 10:10 一般発表（第4セッション）
10:20 ～ 11:20 《特別招待セッション2》「戦災・災害デジタルアーカイブ」 渡邊 英徳 氏
11:30 ～ 12:30 《日本地図学会 創立60周年記念ビデオ》 part1「これからの10年に向けて・・・」
昼 食・休 憩
(12:40 ～ 13:00) 地図・図書展優秀者表彰
13:00 ～ 14:40 《特別セッション3》「オーサーグラフの式とかたち」
14:50 ～ 16:00 《専門部会紹介》専門部会の紹介コーナー
16:00 ～ 16:05 大会の終了の挨拶
* 都内、日本大学経済学部での地図・図書展は7日は9:00 ～ 15:00までです。

大会参加費について

参加費：日本地図学会普通会員・特別会員団体構成員・学生会員はすべてのセッション、シンポジウム、招待講演を1000円で見られます。

非会員（いずれの会員でもない方） 全てのセッション、シンポジウム、特別招待講演を2000円で見られます。

- ただし、都内「**地図・図書展**」の閲覧・入場は無料です。

参加定員（Zoom ミーティングに参加できる人数の上限、登壇者・スタッフを除く）：各セッション 200名まで

- ただし「地図・図書展示」の定員は会場の状況を見て判断しますが、会場には検温の上、連絡先の記載をさせていただき入場となります。

参加申し込み方法： Peatix による（すでに Peatix サイトにて登録を開始しています）

<https://jcc2022.peatix.com/view>

※ 参加者には、事前に参加方法（Zoom ミーティングの URL・パスワード等）をご連絡します。

※ 当日までに、「定期大会発表論文・資料集（PDF 版）」を配布いたします

（学会ホームページにて、登録した人と日本地図学会会員には無料で配布）。

- なお、視聴 Zoom のhtml は登録者の皆さんに 8 月上旬のメールで送付いたします。

その他・詳細についてのお問い合わせ先

学会事務局 〒153-8522 東京都目黒区青葉台 4-9-6 一般財団法人日本地図センター 2 階

日本地図学会事務局 電話・FAX：03-3485-5410

E-mail：info@jcaci.org ホームページ：<http://jcaci.org>

または

日本地図学会 企画・集会委員長 太田 弘 mapota@keio.jp まで

プログラム

※発表等のタイトルには「仮題」のものも含まれており、一部変更されることがあります。また、発表・シンポジウム等の時間が変更になる可能性もあります。特別講演の概要やシンポジウムの発表・報告内容など詳細とあわせて、日本地図学会ホームページ（<http://jcaci.org>）もしくは「定期大会発表論文・資料集」にてご確認ください。

第 1 日 8 月 6 日（土）9 時 00 分～16 時 40 分

*は登壇予定者

時間	内 容 等
9:00～9:40	<p>《地図教育》 第1セッション</p> <p>O-1 個人が探究する地図学習の提案 - データを実感できる地図作成を事例に - 川田 未羽(品川女子学院 高)・河合 豊明* (品川女子学院)</p> <p>O-2 地図プログラミング教材・地理院地図・地図帳を活用した小学校防災教育の成果と課題 —春日部市立幸松小との学社連携からフィールドワークの活性化と地域課題の解決にむけて— 田部 俊充* (日本女子大)・飯塚 耕治 (春日部市立幸松小)・末吉 実 (株 ゼンリン) 大西 さくら (株 ゼンリン)・郭 明 (日本女子大学学術研究員)・本澤 優果 (日本女子大・学) 東 実優 (日本女子大・学)・榎本 聡 (日本女子大)・清永 奈穂 (日本女子大学学術研究員)</p>
9:40～10:40	<p>《地図利用/地図表現》 第2セッション</p> <p>O-3 オンライン調査に基づく地図利用のデジタル化の影響の分析 若林 芳樹 (東京都立大学)</p> <p>O-4 統計地図のルーツを辿る (第一報) — 初期主題図の起こりと発達 — 鈴木 厚志 (立正大学)</p> <p>O-5 空想地図を対象にした地図デザインと実空間の関係に関する研究 吉田 桃子 (慶應義塾大学大学院・院生)</p>
10:40～11:00	<p>《災害・ハザードマップ》 第3セッション</p> <p>O-6 オープンデータを活用した内水氾濫ハザードマップの作製 畔田 豊年* (兵庫県立龍野高等学校) 嵯峨山小梅・千代澤八重・森光陽・矢原蒼太・山本有明 (兵庫県立龍野高等学校・総合自然科学 3 年)</p>
(10 分休憩)	*都内「地図・図書展」にハザードマップが展示されます。

11:10~12:20	<p>《特別招待セッション1》</p> <p>SL-01 「リアルタイム箱根駅伝地図中継サービス「箱根駅伝3D」」 か切り開くスポーツ中継の未来</p> <p>原 晋 氏（青山学院大学 地球社会共生学部 教授 / 体育会陸上競技部 監督） 草薙 昭彦 氏（箱根駅伝3D 開発者 / コグナイト株式会社 CTO） 小山 文彦 氏（株式会社レノファ山口 CEO 株式会社ゴージャス創業者） コーディネーター：古橋 大地（青山学院大学）</p>
12:20~12:40 《昼食休憩》	<p>《会員の広場》</p> <p>「最新の地図学会の動向について」 ト部 勝彦 常任委員長からご報告いたします。</p>
12:40~13:00	<p>《地図・図書展示の紹介》</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本年度展示されている「地図・図書展」会場から紹介いたします。
13:00~14:30	<p>《シンポジウム1》</p> <p>Sy-01 「地図における地名表記の諸命題」 主催：地図と地名専門部会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地名の階層と地図上の地名表記 ー陸地測量部から平成25年図式に至る注記フォントと字大の変遷とその問題点ー 今尾 恵介（地図と地名専門部会主査） 2. テキストとしての地名と地図注記としての地名 ードニエプル川とドニプロ川の表記などを巡ってー 三橋 浩志（文部科学省） 3. 地名の空間コンテキスト論 ー 利用目的による意味の構造化 ー 森田 喬（法政大学） <p>*パネラーと視聴者を交えたディスカッション・総合討論</p>
(10分 休憩)	
14:40~16:10	<p>《特別セッション1》</p> <p>SS-01 「地図・地理界隈における女性の活躍に向けた啓発セッション」</p> <p>長谷川 直子（お茶の水大学）、前田 侑里香（お茶の水大学・学）、吉田 桃子（慶應義塾大学院）、 宋 苑瑞（早稲田大学）、杉森 純子（ソクジョの会）、上條 睦（ゼンリン）、 森 順子（地理女net）、秋葉 愛加（切り絵の地図屋） 庄井 早苗（Totemap オフィス六・七）、葛城 友香（ヤフー株式会社）</p> <p>* 都内「地図・図書展」にゼンリン「街マチ」の地図グッズが展示されています。</p> <p>質疑応答・総評</p>
16:15~17:00	<p>《特別セッション2》</p> <p>SS-02 「ナビゲーションと地図」 主催：ナビゲーション専門部会 高等学校におけるナビゲーション実践から 小林 岳人（千葉県立千葉高等学校 / 日本オリエンタリング協会） ナビゲーションの認知プロセスと地図利用 村越 真（静岡大学 / 日本オリエンタリング協会業務執行理事） 質疑・応答</p>

地図・図書展示時間：8月6日（土）9時00分~17時00分

第2日 8月7日（日）9時00分~15時00分

時 間	内 容 等
9:30 ～ 10:10 (10分休憩)	<p>《地図学史/測量技術》</p> <p>O-06 スペイン国立地理研究所初代所長カルロス・イバニェス・デ・イベロ ー基本図としての5色刷り5万分1地形図作成推進者ー 細井 将右</p> <p>O-07 森林経営管理制度に伴うタブレット型現地調査ツールの開発 ～森林現況調査の省力化を目指して～ 飯嶋 郁雄（売木村地域林政アドバイザー） 丸山 智康*（NPO 法人図的表現活用研究所）</p>
10:20 ～ 11:20 (10分休憩)	<p>《特別招待講演 2》</p> <p>SL-2 「戦災・災害のデジタルアーカイブ」 講演：渡邊 英徳 氏（東京大学） コーディネーター：古橋 大地（青山学院大学） 司 会：企画・集会委員長 太田 弘</p>
11:30 ～ 12:30	<p>《日本地図学会 創立60周年記念 ビデオ》 part 1 「これからの10年に向けて・・・」 鈴木 純子・今井 健三 名誉会員、星埜 由久元会長 ほかからのメッセージ 進 行：企画・集会委員長 太田 弘</p>
12:30 ～ 13:00 《昼食休憩》	<p>《地図・図書展優秀賞表彰式》 ※ 優秀賞の審査（投票）は12:30まで</p>
13:00 ～ 14:40 (10分休憩)	<p>《特別セッション 2》</p> <p>SS-03 「オーサーグラフ の式とかたち」 鳴川 肇（慶應義塾大学） コーディネーター：石川 初（慶應義塾大学） コメンテーター：三浦 公亮（東京大学） 政春 尋志 森田 喬（法政大学） 総合討論 * 都内「地図・図書展」にオーサーマップ関連作品が展示されます。</p>
14:50 ～ 16:00	<p>《専門部会紹介》 専門部会の紹介コーナー 各専門部会が5-10分程度で活動を紹介します。</p> <div> <p>1) アウトリーチ専門部会 2) 地図用語専門部会 3) ナビゲーション専門部会 4) 防災地図専門部会 5) 長久保赤水図専門部会 6) 地図と地名専門部会 7) 海洋図専門部会 8) 地図史・地図アーカイブ専門部会 9) UN-HCA SDGs 地図化ガイドライン翻訳専門部会 ほか</p> </div>
16:00 ～ 16:05	2022 年度 定期大会 終了の挨拶 終了

都心地図・図書展会場

2022 年 日本地図学会 定期大会 都内 地図・図書展会場 日本大学経済学部7号館



キャンパス周辺図



*「地図・図書展」参加の方はマスク着用、お客様ご自身における検温、体温管理、咳エチケット、手洗い・手指消毒のご協力をお願いいたします。

■ 7号館



2022 年 日本地図学会 定期大会 都内 地図・図書展会場 日本大学経済学部7号館